

新型コロナウイルス感染症対策関連事業 評価シート

1. 事業名	指定管理者経営維持臨時給付金支給事業			
2. 担当部署		担当課等	観光シティプロモーション課 課、文化財、地域ビジネス支援課、農林振興課、生涯学習課、市民協働課	
3. 事業の概要	新型コロナウイルス感染拡大防止措置の実施等に伴い、指定管理委託料への充当を計画した収益事業利益及び自主事業利益の減少額について、指定管理者の努力（経費節減、国等施策の積極的活用等）によって、なお不足する場合、指定管理委託料の追加支払いを行う。			
4. 事業の目的	新型コロナウイルス感染拡大防止措置の実施等に伴い指定管理者に生じた利用料等収入減に対し支援を行い、指定管理施設者による管理業務継続を確保し、公の施設における住民サービス継続を実現する。			
5. 事業対象	公の施設指定管理者			
6. 年度末状態	年度内完了			
7. 事業費	17,376千円	執行額	17,376千円	執行率 100.00%
8. 事業評価	非常に効果的であった			
9. 事業評価理由	新型コロナウイルス感染症の感染拡大や緊急事態宣言の発令により、集客及び売上額が大幅に減少したが、給付金を支給したことによって、指定管理施設の運営を維持することができた。 観光公園や物産販売施設等指定管理施設 13施設			
10. 事業課題	—			
11. 課題の要因	—			
12. 令和3年度の方向	新型コロナウイルス感染症の終息のめどが見えず、また宮城県独自の緊急事態宣言の発令などにより、集客及び売上額は前年比で大きな減少が見られる。市の観光物産を担っている施設であり、安定的に継続した施設運営を行うためにも、状況によっては支給が必要であることから、事業継続とした。			